

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月17日更新

事務事業名		放課後児童クラブ障害児受入事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	2	福祉の健全		所属部	こども部
	施策	5	こども・子育て支援の充実		所属課	こども未来課
	業務分野	18	子育てと仕事の両立支援		所属班	保育班
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠
	一般	3	2	4	11442	合志市学童クラブ等障害児受入事業実施要綱
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	市内放課後児童クラブにおいて障害のある児童を受入れる体制を整備することを目的に、放課後児童クラブ運営者に専門知識等を有する障がい児対応支援員の配置を委託する事業。 なお、1クラブにおいて3人以上障がい児を受け入れる場合は、2名以上の障がい児対応支援員を配置する必要があるため、委託料を増額している。
【業務の流れ】	①事業打合せ ②事業施行伺い ③事業委託契約伺い ④委託契約書締結 ⑤支出負担行為 ⑥実績報告書・請求書受付、審査⑦支出命令書
【主な予算費目】	委託料

(1)事務事業の振り返り・計画
①6年度事務事業の成果・実績
市内放課後児童クラブ30クラブ全てに委託した。30クラブ中、18クラブが3人以上の障がい児を受け入れて運営を行った。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容) ③予算の主な増減の理由
障がい児を受け入れる市内放課後児童クラブと委託契約を行い、専門的な知識を有した放課後児童支援員を配置する。 放課後児童健全育成事業(10582)へ統合することに伴う事業費の減

成果指標	(単位)	データ取得方法
障がい児を受け入れている放課後児童クラブ数	クラブ	

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	クラブ	クラブ	26	28	30	30	0	0	0	0
事業費	国庫支出金	千円	24,776	27,754	33,425	33,264	29,333			
	都道府県支出金	千円	23,138	27,753	33,425	33,264	29,333			
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円	21,502	27,756	33,429	33,266	29,334			
(A)事業費計	千円	69,416	83,263	100,279	99,794	88,000	0	0	0	

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)
(成果向上の余地)
障がい児の増加を受け、障がい児に対応できる支援員を配置しており、向上の余地はない。
(事業費削減の余地)
国庫の補助基準に基づき事業を実施しているため、削減の余地はない。

(4)今後の事業の方向性
廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)